

新潟市の財務書類

【資料】

[統一的な基準]

- 貸借対照表（平成29年3月31日現在）
- 行政コスト計算書及び
純資産変動計算書（平成28年度）
- 資金収支計算書（平成28年度）
- 政令市の財政指標参考比較
- 財政指標の用語及び算出の仕方

一般会計等貸借対照表

(平成29年 3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	1,272,743,811,082	固定負債	599,153,492,103
有形固定資産	1,215,154,561,414	地方債	554,339,814,373
事業用資産	537,839,820,105	長期未払金	0
土地	214,782,491,836	退職手当引当金	43,689,585,000
立木竹	36,644,616	損失補償等引当金	229,047,000
建物	696,832,971,900	その他	895,045,730
建物減価償却累計額	-404,551,543,347	流動負債	47,358,006,689
工作物	76,751,029,116	1年内償還予定地方債	43,768,905,000
工作物減価償却累計額	-49,039,836,570	未払金	71,468,494
船舶	0	未払費用	0
船舶減価償却累計額	0	前受金	0
浮標等	0	前受収益	0
浮標等減価償却累計額	0	賞与等引当金	2,851,907,796
航空機	0	預り金	596,869,739
航空機減価償却累計額	0	その他	68,855,660
その他	0	負債合計	646,511,498,792
その他減価償却累計額	0	【純資産の部】	
建設仮勘定	3,028,062,554	固定資産等形成分	1,280,127,059,879
インフラ資産	670,662,546,207	余剰分(不足分)	-641,252,741,702
土地	310,795,970,882		
建物	21,248,044,630		
建物減価償却累計額	-13,384,062,285		
工作物	602,258,818,297		
工作物減価償却累計額	-277,776,496,567		
その他	0		
その他減価償却累計額	0		
建設仮勘定	27,520,271,250		
物品	14,006,962,824		
物品減価償却累計額	-7,354,767,722		
無形固定資産	304,298,077		
ソフトウェア	118,466,077		
その他	185,832,000		
投資その他の資産	57,284,951,591		
投資及び出資金	20,255,834,580		
有価証券	0		
出資金	20,255,834,580		
その他	0		
投資損失引当金	0		
長期延滞債権	4,685,485,156		
長期貸付金	7,725,855,999		
基金	24,957,331,797		
減債基金	17,908,200,000		
その他	7,049,131,797		
その他	0		
徴収不能引当金	-339,555,941		
流動資産	12,642,005,887		
現金預金	2,806,249,999		
未収金	1,138,248,456		
短期貸付金	641,681,361		
基金	8,069,605,826		
財政調整基金	3,611,267,348		
減債基金	4,458,338,478		
棚卸資産	0		
その他	0		
徴収不能引当金	-13,779,755		
資産合計	1,285,385,816,969	純資産合計	638,874,318,177
		負債及び純資産合計	1,285,385,816,969

一般会計等行政コスト及び純資産変動計算書

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月31日

(単位:円)

科目	金額		
経常費用	304,133,698,756		
業務費用	172,905,785,835		
人件費	55,987,207,717		
職員給与費	46,027,374,466		
賞与等引当金繰入額	2,851,907,796		
退職手当引当金繰入額	3,661,954,419		
その他	3,445,971,036		
物件費等	110,060,584,415		
物件費	67,615,831,123		
維持補修費	10,479,818,483		
減価償却費	31,942,330,433		
その他	22,604,376		
その他の業務費用	6,857,993,703		
支払利息	5,322,439,152		
徴収不能引当金繰入額	306,303,485		
その他	1,229,251,066		
移転費用	131,227,912,921		
補助金等	34,263,130,761		
社会保障給付	59,062,110,909		
他会計への繰出金	36,846,482,625		
その他	1,056,188,626		
経常収益	13,095,502,108		
使用料及び手数料	9,180,232,556		
その他	3,915,269,552		
純経常行政コスト	291,038,196,648		
臨時損失	497,309,978		
災害復旧事業費	0		
資産除売却損	497,309,978		
投資損失引当金繰入額	0		
損失補償等引当金繰入額	0		
その他	0		
臨時利益	36,090,000		
資産売却益	0		
その他	36,090,000		
純行政コスト	291,499,416,626		
財源	262,450,582,582		
税収等	189,506,308,901		
国県等補助金	72,944,273,681		
本年度差額	-29,048,834,044		
固定資産等の変動(内部変動)			
有形固定資産等の増加		-8,423,612,620	8,423,612,620
有形固定資産等の減少		22,685,585,455	-22,685,585,455
貸付金・基金等の増加		-33,734,294,744	33,734,294,744
貸付金・基金等の減少		28,769,021,829	-28,769,021,829
資産評価差額	1,998,180	-26,143,925,160	26,143,925,160
無償所管換等	1,998,180	1,998,180	
その他	5,657,845,718	5,657,845,718	
	-69,553,728	0	-69,553,728
本年度純資産変動額	-23,458,543,874	-2,763,768,722	-20,694,775,152
前年度末純資産残高	662,332,862,051	1,282,890,828,601	-620,557,966,550
本年度末純資産残高	638,874,318,177	1,280,127,059,879	-641,252,741,702

【様式第4号】

一般会計等資金収支計算書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

(単位:円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	272,788,522,555
業務費用支出	141,560,609,634
人件費支出	56,902,145,075
物件費等支出	78,118,253,982
支払利息支出	5,322,439,152
その他の支出	1,217,771,425
移転費用支出	131,227,912,921
補助金等支出	34,263,130,761
社会保障給付支出	59,062,110,909
他会計への繰出支出	36,846,482,625
その他の支出	1,056,188,626
業務収入	266,923,082,564
税収等収入	189,471,430,539
国県等補助金収入	64,468,707,804
使用料及び手数料収入	9,180,289,431
その他の収入	3,802,654,790
臨時支出	0
災害復旧事業費支出	0
その他の支出	0
臨時収入	0
業務活動収支	-5,865,439,991
【投資活動収支】	
投資活動支出	30,633,993,212
公共施設等整備費支出	22,395,818,863
基金積立金支出	7,457,413,049
投資及び出資金支出	202,637,000
貸付金支出	578,124,300
その他の支出	0
投資活動収入	15,383,297,890
国県等補助金収入	8,475,565,877
基金取崩収入	4,984,225,526
貸付金元金回収収入	628,852,154
資産売却収入	1,294,654,333
その他の収入	0
投資活動収支	-15,250,695,322
【財務活動収支】	
財務活動支出	41,218,539,775
地方債償還支出	41,156,774,705
その他の支出	61,765,070
財務活動収入	62,430,432,000
地方債発行収入	62,430,432,000
その他の収入	0
財務活動収支	21,211,892,225
本年度資金収支額	95,756,912
前年度末資金残高	2,113,623,348
本年度末資金残高	2,209,380,260

前年度末歳計外現金残高	576,745,798
本年度歳計外現金増減額	20,123,941
本年度末歳計外現金残高	596,869,739
本年度末現金預金残高	2,806,249,999

全体貸借対照表

(平成29年 3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	2,025,563,939,417	固定負債	1,209,124,374,121
有形固定資産	1,958,733,910,338	地方債	934,512,306,865
事業用資産	568,834,235,315	長期未払金	0
土地	221,648,995,212	退職手当引当金	51,373,563,092
立木竹	36,644,616	損失補償等引当金	229,047,000
建物	733,596,608,435	その他	223,009,457,164
建物減価償却累計額	-417,787,037,159	流動負債	83,991,261,730
工作物	78,969,369,834	1年内償還予定地方債	68,893,963,786
工作物減価償却累計額	-50,673,171,669	未払金	9,112,620,443
船舶	0	未払費用	0
船舶減価償却累計額	0	前受金	2,347,350
浮標等	0	前受収益	0
浮標等減価償却累計額	0	賞与等引当金	3,841,788,627
航空機	0	預り金	712,391,338
航空機減価償却累計額	0	その他	1,428,150,186
その他	0	負債合計	1,293,115,635,851
その他減価償却累計額	0	【純資産の部】	
建設仮勘定	3,042,826,046	固定資産等形成分	2,029,542,650,373
インフラ資産	1,331,237,934,916	余剰分(不足分)	-1,250,281,511,968
土地	333,931,558,192		
建物	49,897,760,832		
建物減価償却累計額	-22,368,166,330		
工作物	1,421,755,958,467		
工作物減価償却累計額	-491,747,647,813		
その他	0		
その他減価償却累計額	0		
建設仮勘定	39,768,471,568		
物品	141,395,386,153		
物品減価償却累計額	-82,733,646,046		
無形固定資産	19,972,971,463		
ソフトウェア	398,538,005		
その他	19,574,433,458		
投資その他の資産	46,857,057,616		
投資及び出資金	7,054,421,580		
有価証券	0		
出資金	7,039,413,580		
その他	15,008,000		
投資損失引当金	0		
長期延滞債権	7,181,665,117		
長期貸付金	7,755,855,999		
基金	25,905,068,869		
減債基金	17,908,200,000		
その他	7,996,868,869		
その他	0		
徴収不能引当金	-1,039,953,949		
流動資産	46,812,834,839		
現金預金	25,495,680,537		
未収金	10,391,741,248		
短期貸付金	641,681,361		
基金	8,769,605,826		
財政調整基金	4,311,267,348		
減債基金	4,458,338,478		
棚卸資産	184,256,687		
その他	1,365,776,418		
徴収不能引当金	-35,907,238		
資産合計	2,072,376,774,256	純資産合計	779,261,138,405
		負債及び純資産合計	2,072,376,774,256

全体行政コスト及び純資産変動計算書

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月31日

(単位:円)

科目	金額	金額	
経常費用	505,426,271,819		
業務費用	247,003,022,154		
人件費	72,557,220,544		
職員給与費	59,290,824,648		
賞与等引当金繰入額	3,841,788,627		
退職手当引当金繰入額	4,342,768,678		
その他	5,081,838,591		
物件費等	157,422,225,426		
物件費	86,780,646,171		
維持補修費	12,644,408,405		
減価償却費	57,974,566,474		
その他	22,604,376		
その他の業務費用	17,023,576,184		
支払利息	13,107,194,466		
徴収不能引当金繰入額	897,351,070		
その他	3,019,030,648		
移転費用	258,423,249,665		
補助金等	36,073,375,195		
社会保障給付	221,172,040,882		
他会計への繰出金	0		
その他	1,177,833,588		
経常収益	62,644,332,757		
使用料及び手数料	56,619,901,916		
その他	6,024,430,841		
純経常行政コスト	442,781,939,062		
臨時損失	1,211,354,541		
災害復旧事業費	0		
資産除売却損	917,528,133		
投資損失引当金繰入額	0		
損失補償等引当金繰入額	0		
その他	293,826,408		
臨時利益	1,211,230,589		
資産売却益	835,928,347		
その他	375,302,242		
純行政コスト	442,782,063,014		
財源	418,767,992,609		
税収等	290,501,409,609		
国県等補助金	128,266,583,000		
本年度差額	-24,014,070,405		
固定資産等の変動(内部変動)			
有形固定資産等の増加		-12,775,492,407	12,775,492,407
有形固定資産等の減少		69,166,523,195	-69,166,523,195
貸付金・基金等の増加		-84,157,285,763	84,157,285,763
貸付金・基金等の減少		29,390,751,821	-29,390,751,821
資産評価差額	1,998,180	1,998,180	
無償所管換等	6,658,707,762	6,658,707,762	
その他	-69,553,728	0	-69,553,728
本年度純資産変動額	-17,422,918,191	-6,114,786,465	-11,308,131,726
前年度末純資産残高	796,684,056,596	2,035,657,436,838	-1,238,973,380,242
本年度末純資産残高	779,261,138,405	2,029,542,650,373	-1,250,281,511,968

【様式第4号】

全体資金収支計算書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

(単位:円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	451,254,120,497
業務費用支出	192,830,870,832
人件費支出	73,508,845,384
物件費等支出	103,209,819,316
支払利息支出	13,107,194,466
その他の支出	3,005,011,666
移転費用支出	258,423,249,665
補助金等支出	36,073,375,195
社会保障給付支出	221,172,040,882
他会計への繰出支出	0
その他の支出	1,177,833,588
業務収入	466,896,632,966
税収等収入	290,016,572,519
国県等補助金収入	113,967,080,666
使用料及び手数料収入	57,003,722,450
その他の収入	5,909,257,331
臨時支出	293,826,408
災害復旧事業費支出	0
その他の支出	293,826,408
臨時収入	332,704,635
業務活動収支	15,681,390,696
【投資活動収支】	
投資活動支出	53,939,142,465
公共施設等整備費支出	45,079,238,124
基金積立金支出	8,235,155,541
投資及び出資金支出	11,637,000
貸付金支出	613,111,800
その他の支出	0
投資活動収入	24,851,704,518
国県等補助金収入	14,210,449,707
基金取崩収入	6,010,794,526
貸付金元金回収収入	633,839,654
資産売却収入	3,996,620,631
その他の収入	0
投資活動収支	-29,087,437,947
【財務活動収支】	
財務活動支出	65,468,825,263
地方債償還支出	65,256,745,017
その他の支出	212,080,246
財務活動収入	79,801,327,907
地方債発行収入	79,801,327,907
その他の収入	0
財務活動収支	14,332,502,644
本年度資金収支額	926,455,393
前年度末資金残高	23,972,355,405
本年度末資金残高	24,898,810,798

前年度末歳計外現金残高	576,745,798
本年度歳計外現金増減額	20,123,941
本年度末歳計外現金残高	596,869,739
本年度末現金預金残高	25,495,680,537

連結貸借対照表

(平成29年 3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	2,046,297,795,260	固定負債	1,212,135,030,704
有形固定資産	1,976,465,717,586	地方債等	935,904,622,947
事業用資産	574,127,966,793	長期未払金	226,536,052
土地	222,212,938,477	退職手当引当金	52,234,786,727
立木竹	36,644,616	損失補償等引当金	229,047,000
建物	738,551,308,131	その他	223,540,037,977
建物減価償却累計額	-420,955,356,333	流動負債	93,780,573,286
工作物	79,144,684,769	1年内償還予定地方債等	77,842,469,065
工作物減価償却累計額	-50,780,642,913	未払金	9,793,136,099
船舶	0	未払費用	530,620
船舶減価償却累計額	0	前受金	24,129,664
浮標等	0	前受収益	0
浮標等減価償却累計額	0	賞与等引当金	3,916,086,977
航空機	0	預り金	775,179,792
航空機減価償却累計額	0	その他	1,429,041,070
その他	9,628,439,000	負債合計	1,305,915,603,990
その他減価償却累計額	-6,752,875,000	【純資産の部】	
建設仮勘定	3,042,826,046	固定資産等形成分	2,043,616,667,216
インフラ資産	1,342,680,064,950	余剰分(不足分)	-1,248,769,803,417
土地	334,201,182,621	他団体出資等分	-48,997,697
建物	50,314,227,075		
建物減価償却累計額	-22,624,757,637		
工作物	1,426,525,481,942		
工作物減価償却累計額	-494,260,277,299		
その他	0		
その他減価償却累計額	0		
建設仮勘定	48,524,208,248		
物品	143,873,754,180		
物品減価償却累計額	-84,216,068,336		
無形固定資産	20,068,005,036		
ソフトウェア	413,141,623		
その他	19,654,863,413		
投資その他の資産	49,764,072,638		
投資及び出資金	1,902,906,715		
有価証券	10,000,000		
出資金	1,867,154,060		
その他	25,752,655		
長期延滞債権	7,181,822,117		
長期貸付金	6,855,855,999		
基金	34,863,150,531		
減債基金	17,908,200,000		
その他	16,954,950,531		
その他	291,225		
徴収不能引当金	-1,039,953,949		
流動資産	54,415,674,833		
現金預金	30,688,613,439		
未収金	10,696,862,830		
短期貸付金	641,681,361		
基金	9,814,723,826		
財政調整基金	5,355,259,348		
減債基金	4,459,464,478		
棚卸資産	1,213,394,643		
その他	1,396,798,216		
徴収不能引当金	-36,399,482		
繰延資産	0		
資産合計	2,100,713,470,093	純資産合計	794,797,866,103
		負債及び純資産合計	2,100,713,470,093

連結行政コスト及び純資産変動計算書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

(単位:円)

科目	金額	金額		
		固定資産等形成分	余剰分(不足分)	他団体出資等分
経常費用	584,322,902,147			
業務費用	254,699,163,193			
人件費	74,989,590,355			
職員給与費	61,178,769,045			
賞与等引当金繰入額	3,914,504,929			
退職手当引当金繰入額	4,532,156,784			
その他	5,364,159,598			
物件費等	162,657,570,082			
物件費	90,826,540,596			
維持補修費	12,764,149,736			
減価償却費	58,598,747,597			
その他	468,132,152			
その他の業務費用	17,052,002,756			
支払利息	13,128,443,527			
徴収不能引当金繰入額	897,809,595			
その他	3,025,749,634			
移転費用	329,623,738,953			
補助金等	28,412,464,626			
社会保障給付	299,922,238,837			
その他	1,289,035,491			
経常収益	65,846,769,602			
使用料及び手数料	57,272,241,501			
その他	8,574,528,101			
純経常行政コスト	518,476,132,544			
臨時損失	1,458,055,658			
災害復旧事業費	0			
資産除売却損	936,262,583			
損失補償等引当金繰入額	0			
その他	521,793,074			
臨時利益	1,323,353,562			
資産売却益	835,928,347			
その他	487,425,215			
純行政コスト	518,610,834,640		518,610,834,640	
財源	494,032,582,252		494,032,582,252	
税収等	327,035,696,495		327,035,696,495	
国県等補助金	166,996,885,757		166,996,885,757	
本年度差額	-24,578,252,388		-24,574,356,651	-3,895,738
固定資産等の変動(内部変動)		-13,000,297,136	13,000,297,136	
有形固定資産等の増加		69,740,743,563	-69,740,743,563	
有形固定資産等の減少		-84,801,760,196	84,801,760,196	
貸付金・基金等の増加		29,996,200,080	-29,996,200,080	
貸付金・基金等の減少		-27,935,480,583	27,935,480,583	
資産評価差額	1,998,180	1,998,180		
無償所管換等	6,658,707,762	6,658,707,762		
他団体出資等分の増加	0			0
他団体出資等分の減少	0			0
比例連結割合変更に伴う差額	-830,919,983	0	-830,919,983	
その他	601,153,185	-426,460,830	1,027,614,015	
本年度純資産変動額	-18,147,313,245	-6,766,052,024	-11,377,365,483	-3,895,738
前年度末純資産残高	812,945,179,348	2,050,382,719,240	-1,237,392,437,934	-45,101,959
本年度末純資産残高	794,797,866,103	2,043,616,667,216	-1,248,769,803,417	-48,997,697

【様式第4号】

連結資金収支計算書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

(単位:円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	529,234,671,360
業務費用支出	197,576,875,407
人件費支出	75,789,528,556
物件費等支出	105,647,222,350
支払利息支出	13,128,443,527
その他の支出	3,011,680,974
移転費用支出	331,657,795,953
補助金等支出	30,446,521,626
社会保障給付支出	299,922,238,837
その他の支出	1,289,035,491
業務収入	545,326,729,478
税収等収入	326,529,610,637
国県等補助金収入	152,697,471,423
使用料及び手数料収	57,530,164,375
その他の収入	8,569,483,042
臨時支出	521,793,074
災害復旧事業費支出	0
その他の支出	521,793,074
臨時収入	395,392,911
業務活動収支	15,965,657,954
【投資活動収支】	
投資活動支出	54,986,920,349
公共施設等整備費支	45,509,659,749
基金積立金支出	8,849,379,807
投資及び出資金支出	12,860,993
貸付金支出	613,111,800
その他の支出	1,908,000
投資活動収入	25,634,048,441
国県等補助金収入	14,210,449,707
基金取崩収入	6,770,793,449
貸付金元金回収収入	633,839,654
資産売却収入	3,996,660,631
その他の収入	22,305,000
投資活動収支	-29,352,871,908
【財務活動収支】	
財務活動支出	74,920,255,283
地方債等償還支出	74,707,349,300
その他の支出	212,905,983
財務活動収入	88,613,128,394
地方債等発行収入	88,612,128,394
その他の収入	1,000,000
財務活動収支	13,692,873,111
本年度資金収支額	305,659,157
前年度末資金残高	29,776,724,535
比例連結割合変更に伴う差額	9,360,008
本年度末資金残高	30,091,743,700

前年度末歳計外現金残高	576,745,798
本年度歳計外現金増減額	20,123,941
本年度末歳計外現金残高	596,869,739
本年度末現金預金残高	30,688,613,439

平成28年度 新潟市財政指標

※用語の説明及び算出の仕方は、次項をご覧ください。

市町村名	モデル	平成28年度末											
		住民一人あたり資産額(千円)	歳入額対資産比率(%)	資産老朽化比率(%)	純資産比率(%)	将来世代負担比率(%)	住民一人あたり負債額(千円)	基礎的財政収支(千円)	住民一人あたり純行政コスト(千円)	住民一人あたり人件費・物件費等(千円)	行政コスト対公共資産比率(%)	行政コスト対税収等比率(%)	受益者負担の割合(%)
新潟市	統一	1,607	3.7	53.3	49.7	33.7	808	△ 15,793,696	364	208	25.0	—	4.3

平成27年度 政令市の財政指標参考比較(普通会計財務書類)

市町村名		モデル	平成27年度末											
1	新潟市	統一	1,604	3.7	51.7	51.4	29.7	779	△ 18,945,556	359	206	24.7	—	4.5
2	札幌市	改訂	1,998	4.3	48.3	67.8	19.8	643	4,221,958	354	147	21.5	96.7	3.6
3	仙台市	改訂	2,363	4.4	47.0	62.0	26.8	898	△ 3,068,602	323	163	18.1	89.6	4.7
4	さいたま市	改訂	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	千葉市	基準	2,950	3.9	—	50.5	32.1	1,459	34,393,619	437	116	18.5	—	15.0
6	川崎市	基準	3,111	7.0	—	74.9	17.4	782	6,922,848	297	94	11.4	—	7.9
7	横浜市	改訂	2,539	6.2	68.8	69.9	20.2	765	23,500,000	306	128	14.4	95.2	6.3
8	相模原市	改訂	1,200	3.2	55.1	61.3	22.1	465	3,234,069	290	137	26.3	97.6	3.4
9	静岡市	改訂	1,920	4.8	49.6	64.1	21.8	689	3,618,753	322	167	19.0	100.4	3.8
10	浜松市	基準	2,460	6.6	—	83.7	8.6	401	8,005,266	272	99	12.3	—	5.3
11	名古屋市	改訂	1,954	4.2	69.0	57.0	31.1	841	84,072,000	342	144	24.0	100.9	6.3
12	京都市	統一	2,530	4.0	59.5	56.7	27.1	1,095	△ 8,547,000	378	172	19.4	—	6.2
13	大阪市	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	堺市	基準	2,534	5.5	—	77.2	12.0	578	△ 27,202,461	334	101	14.9	—	5.7
15	神戸市	改訂	3,877	8.0	53.6	76.2	16.6	922	39,603,596	372	181	11.9	105.5	7.5
16	岡山市	改訂	1,368	3.3	53.7	63.2	20.2	503	△ 2,304,769	317	151	28.3	94.7	4.5
17	広島市	基準	2,516	4.6	—	60.6	25.0	992	10,527,404	352	110	17.2	—	5.4
18	北九州市	改訂	3,032	5.4	48.9	61.6	13.5	1,164	△ 35,484,235	398	192	15.7	105.3	5.3
19	福岡市	改訂	2,539	4.5	49.7	61.9	28.5	968	29,827,217	351	154	17.9	94.5	6.9
20	熊本市	改訂	1,394	3.3	—	59.9	21.6	559	△ 13,015,441	328	149	26.2	99.7	5.3
政令市平均			2,327	4.8	54.6	64.4	21.9	806	7,742,148	341	145	19.0	98.2	6.0
政令市平均(統一)			2,067	3.9	55.6	54.1	28.4	937	△ 13,746,278	369	189	22.1	—	5.4
政令市平均(基準)			2,714	5.5	—	69.4	19.0	842	6,529,335	338	104	14.9	—	7.9
政令市平均(改訂)			2,199	4.7	54.4	64.1	22.0	765	12,200,413	337	156	20.3	98.2	5.2

※平成22年3月総務省発表の「地方公共団体における財務書類の活用と公表について」の指標を基に、各政令市HP等を参考に新潟市で独自に試算。

※平成28年8月末現在、さいたま市は未公表、大阪市は独自の会計制度のため未算出

※千葉市は単体ベース

財政指標の用語及び算出の仕方

(総務省「地方公共団体における財務書類の活用と公表について」に基づく算出)

1 住民1人あたり資産額(千円)

$$\text{住民1人あたり資産額} = \text{資産合計} / \text{住民基本台帳人口}$$

住民1人あたり資産額を算出することにより、将来世代に残っている資産がどれくらいあるかを表し、資産形成度を比較します。本市の資産額が政令市平均より下回っている要因として、改訂モデル採用の都市との比較では、政令市としての経過年数が他の政令市より短いことから、政令市の移譲事務である国県道の整備に基づく生活インフラ・国土保全の資産が少ないこと、また基準モデル採用の都市との比較では、昭和43年以前の全ての資産を計上していることなどがあげられます。

2 歳入額対資産比率(年)

$$\text{歳入額対資産比率} = \text{資産合計} / \text{歳入総額(収入合計+期首歳計現金残高)}$$

当年度の歳入総額に対する資産の比率を算定することにより、これまで形成されたストックとしての資産が、歳入の何年分に相当するかを表し、これまでの資産形成施策へのシフト度合いを測ることができます。

3 資産老朽化比率(%)

$$\text{資産老朽化比率} = \text{減価償却累計額} / (\text{有形固定資産}-\text{土地}+\text{減価償却累計額})$$

有形固定資産のうち、建物や工作物など耐用年数のある償却資産について、取得価格に対する減価償却累計額の割合を計算することにより、耐用年数に対して資産取得からどの程度経過しているのかを表します。都市基盤や各種施設の整備に対する老朽化の度合い、資産の延命化や施設の見直しの必要性などがわかります。

4 純資産比率(%)

$$\text{純資産比率} = \text{純資産総額} / \text{資産総額}$$

地方公共団体は、地方債の発行を通じて、将来世代と現世代の負担の配分を行っており、純資産の変動は、将来世代と現世代との間で負担の割合が変動したことを意味します。将来に対する行政サービスを提供するうえで、現世代が自らの負担によって将来世代も利用可能な資産をどのくらい蓄積しているかを表しますが、純資産の減少は、将来世代に負担が先送りされたこと(負債比率の増)を意味します。

5 将来世代負担比率（％）

$$\text{将来世代負担比率} = (\text{地方債残高} + \text{未払金}) / (\text{公共資産} + \text{投資等})$$

都市基盤や各種施設の整備など、これまで形成された社会資本に対して、将来返済が必要な負債がどれくらいあるかを表します。地方債残高からは、社会資本形成の財源に直接充当していない臨時財政対策債や減税補てん債等は除きます。

6 住民1人あたり負債額（千円）

$$\text{住民1人あたり負債額} = \text{負債総額} / \text{住民基本台帳人口}$$

住民1人あたり負債額を算出することにより、将来世代に残っている負債がどれくらいあるかを表し、財政の持続可能性（健全性）を比較することができます。

7 基礎的財政収支（プライマリーバランス）（千円）

統一的な基準：基礎的財政収支 = 業務活動収支（支払利息除く） + 投資活動収支

基準モデル：基礎的財政収支 = （経常的収入－経常的支出） + （資本的収入－資本的支出）

改定モデル：基礎的財政収支 = 収入総額－地方債発行額－財政調整基金及び減債基金取崩額
－支出総額＋地方債償還額＋財政調整基金及び減債基金積立額

公債の元利償還額等を除いた歳出と公債発行収入等を除いた歳入のバランスを表し、財政の持続可能性（健全性）を比較することができます。

8 住民1人あたり行政コスト（千円）

$$\text{住民1人あたり行政コスト} = \text{純経常費用（純経常行政コスト）} / \text{住民基本台帳人口}$$

住民1人あたり純経常費用（純経常行政コスト）を算出することにより、地方公共団体の経常的な行政サービスに係る費用がどれくらいかを表し、行政サービスの効率性を比較することができます。

9 住民1人あたり人件費・物件費等（千円）

$$\text{住民1人あたり行政コスト} = \text{行政コスト（人や物にかかるコスト）} / \text{住民基本台帳人口}$$

行政コストの中から人件費や物件費等に絞り込んで、住民一人あたりの行政コストを算出することにより、より具体的な行政サービスの効率性を比較することができます。

10 行政コスト対公共資産比率（％）

$$\text{行政コスト対公共資産比率} = \text{経常費用（経常行政コスト）} / \text{公共資産}$$

行政コストの公共資産に対する比率をみることで、どれだけの資産でどれだけの行政サービスを提供しているか（資産が効率的に活用されているか）を比較することができます。

11 行政コスト対税収等比率（％）

$$\text{行政コスト対税収等比率} = \text{純経常行政コスト} / \text{税収等}$$

税収などの一般財源等に対する純経常行政コストの比率を表すことにより、当該年度の税収等のうち、どれだけ資産形成の伴わない純行政コストに消費したかを比較することができます。この比率が100%に近づくほど資産形成の余裕度が低いといえ、さらに100%を上回ると、過去から蓄積した資産が取り崩されたことを表します。

12 受益者負担の割合（％）

$$\text{受益者負担の割合} = \text{経常収益} / \text{経常費用（経常行政コスト）}$$

行政サービスの提供に対する受益者負担の割合を表すことにより、受益者負担の水準を比較することができます。



新しい「目」で、
新しい「心」で、
新しい「新潟市」